

# 2020年夏季オリンピック 種目選考について

—レスリング・野球ソフト・スカッシュに  
焦点をあてて

グループ3

片倉 摩美  
富上 大輝  
寺内 将也  
金田 千夏  
葛 綾乃

# ●概要

- \* 国際オリンピック委員会 (IOC) は29日、ロシア・サンクトペテルブルクでの理事会で、2020年夏季五輪での採用候補を8競技の中からレスリング、野球・ソフトボール、スカッシュの三つに絞り、投票結果を公表した。IOCは9月にブエノスアイレスで開く総会で、約100人の委員の投票で1競技を採用する。
- \* 8種目 (野球とソフトボール、水上スキーのウエークボード、空手、スカッシュ、スポーツクライミング、ローラースポーツ、武術、レスリング)  
→ 3種目 (野球とレスリング、レスリング、スカッシュ)

# ●比較対象

- \* アメリカ USA Today 2013/05/30
- \* イギリス The daily Telegraph 2013/05/29~30
- \* イタリア La Stampa 2013/05/30
- \* 日本 朝日・読売・毎日・日経 2013/05/30
- \* 中国 人民日報 2013/05/30~31

# ●前提知識(レスリングメダル獲得数)

## ●ロンドン五輪2012

	国名	合計
2位	日本	6個
5位	アメリカ	4個
14位	中国	1個
順位なし	イタリア	0個
順位なし	イギリス	0個

## ●北京五輪2008

	国名	合計
2位	日本	6個
4位	中国	3個
6位	アメリカ	3個
10位	イタリア	1個
順位なし	イギリス	0個

# ●前提知識(野球メダル状況)

## \* 北京五輪2008

金:韓国 銀:キューバ 銅:アメリカ

## \* アテネ五輪2004

金:キューバ 銀:オーストラリア 銅:日本

①アメリカ

USA Today

# ●ビジュアル&見出し



5/30 Sports面

“IOC grapples with wrestling”  
IOCはレスリングの問題に取り組んでいる。

grapple = 取っ組み合う

# Baseball-softball, squash also have 2020 hopes

**Kelly Whiteside**

@KellyWhiteside  
USA TODAY Sports

Now that wrestling has made it past the semifinals, it's time to get ready for the finals, as the vice president of the sport's governing body put it.

Three months after it surprisingly was removed from the list of core Olympic sports, wrestling gets another shot. The International Olympic Committee's executive board short-listed three sports Wednesday for inclusion beginning with the 2020 Summer Games.

Also competing for the single opening are a joint bid by baseball-softball and squash. A final decision will be made in September after a full membership vote in Buenos Aires.

The inclusion of baseball and softball was somewhat of a surprise, given karate was expected to vie for third place. A letter of support from Major League Baseball helped the

co-president of the world Baseball Softball Confederation. "We hope to continue discussions with them as we finish the 7th inning and head to the 9th," Porter wrote in an e-mail to USA TODAY Sports.

MLB wouldn't release the letter it sent to the IOC, but a person familiar with its contents said Wednesday that it didn't include any new proposals that would make major leagues available to spectators. The IOC's decision to drop baseball, and the issue remains critical to its reinstatement. Officials from the WBSC met with the Major League Baseball Players Association recently to discuss a condensed Olympic schedule that could allow major league players to participate.

After convincing the 14 voting members of the IOC executive board, wrestling now must persuade the 87

Sept. 8, said Stan Dziedzic, vice president of FILA, the international wrestling federation. The sport plans to reach out to all 101 IOC members.

"We impressed the executive board. We were the first sport selected overwhelmingly by the executive board," said Jim Scherr, the former U.S. Olympic Committee CEO who was part of the presentation in St. Petersburg, Russia.

Scherr said the sport needed to make sure the members knew about wrestling changes made to its future: "And hope that it will carry the day and be successful, and I think it will."

Wrestling next will form a strategic plan to address the presentation and marketing of the sport. Swiss sports marketing firm TSE Consulting will help with the plan and present it to FILA in August.

Clearly the IOC board was impressed with wrestling's progress. FILA elected a president, included more women in decision-making roles, added two women's weight classes and adopted rule changes to make the sport easier to understand.

## 野球 & ソフトボール



# ●内容(1/2)

## \* 概要

- 3つの競技に絞られた
- 最終決定は9月にブエノスアイレスにて

## \* 野球&ソフトボール

- 野球が選ばれたことは驚き
- プレゼンテーションを行ったWBSCの前会長のインタビュー  
「ルール変更の議論が功を奏した」
- しかし、メジャーリーガーも参加するという約束はなかった。  
メジャーリーガーが参加できるようなスケジュール調整が必要。

by匿名希望

- クリティカルな意見がまだまだ残っている

# ●内容(2/2)

## \* レスリング

- 今回の投票で一番に選ばれたのがレスリング
- 国際レスリング連盟(FILA)は最終投票で全会一致での決定を目指す
- レスリングはオリンピックには必要なスポーツ
- 絶対にレスリングが選ばれるだろう。
- 女子を含めて階級を増やす、理解されやすいルールにするなどこれからいろいろ改正していく。
- 次のプレゼンではコンサル会社のTSE Consultingが手掛ける。

①イギリス

The Daily Telegraph



# 見出し&ビジュアル



\* 30日Sport面  
“wrestling close to reprieve.”

「レスリングが救済に一步近づいた。」

# ●内容

## 29日sports面

- \* 政治的な超大国(アメリカ、ロシア、イラン)のサポートがあるレスリングは、2020年のオリンピック競技種目として選ばれることを望んでいる。
- \* IOCは9月8日にブエノスアイレスにおいて行われる2020年のオリンピック競技種目の最終選考をする前に、3つか4つに絞り込む方針である。
- \* レスリングがメディアの議題を独占しているので、候補となっている他の7つの競技が影を潜めてしまっている。

# ●内容

30日sports面

- \* レスリングは2020年のロンドンオリンピックの競技種目の最終選考の中の3つに選ばれ、復活に向けて一步前進した
- \* スカッシュは新たに台頭してきた種目であり、野球は1992年、ソフトボールは1996年からオリンピック種目に選ばれたものの、2008年から消えている。一方でレスリングは1900年のパリ大会を除いて近代オリンピックにおいて、常に選ばれ続けてきた
- \* ロシアのプーチン大統領はレスリングの除外を受けて「不当である」と国連本部での公式会見で述べた
- \* スカッシュは3度もオリンピック競技の候補に選ばれ、大規模な世界展開をしているため選考は妥当。しかし野球・ソフトボールが選ばれたことは驚きであった

# ④イタリア

La Stampa



# ●内容

- \* 5/30スポーツ面に「3つの種目が残った」という事実だけがごく簡単に記されていた

Il Comitato olimpico internazionale ha presentato la short list degli sport candidati a entrare nel programma 2020: squash, baseball e softball, lotta greco romana appena esclusa dopo Londra 2012 e già in lizza per rientrare. Si vota a inizio settembre.

# ③ 日本

朝日新聞・日本經濟新聞  
讀賣新聞・每日新聞



# ●見出し&ビジュアル

レスリングを巡る主な動き

2013年2月12日	20年夏季五輪の除外候補になる
16日	国際レスリング連盟(FILA)理事会でマールティネッティ会長を事実上解任
5月18日	FILA臨時総会でラロビッチ会長を正式に解任、ルール改正などの改革案をまとめる
24日	日本協会が存続に向けて集めた94万268人分の署名をFILAに送る
29日	IOC理事会で8候補から追加競技候補を絞り込み
9月8日	IOC総会で追加競技を決定

## レスリング五輪追加候補

### 3競技絞り込み 野球・ソフトも

【サンクトペテルブルク（ロシア）＝向井心】国際オリンピック委員会（IOC）は29日、サンクトペテルブルクで理事会を開き、東京で開催地に立候補している2020年夏季五輪の実施競技のうち、未定だった最後の1競技の候補をレスリング、野球・ソフトボール、スカッシュの3競技に絞り込んだ。追加候補は9月のIOC総会で決まると見られ、最終的に追加されない可能性もある。ロシアはスポーツ、スポーツライミング、ウェイクボード、武術本格、空手は落選した。理事会では、各競技団体が権限を喪失し、競技の無力をアピールした後、ジャック・ロゲIOC会長を除く理事会のメンバー14人で投票が行われた。最下位を除外しながら得票数の方法で、1回目に過半数の8票を獲得したレスリングが選出された。野球・ソフトボールは2番目に選出され、スカッシュは3番目に選出された。最終的に選出されたレスリングは、IOC連盟が2月にいったん除外候補としていたが、国際レスリング連盟が組織改革などを取り組んだことなどから評価

され、五輪競技に向けての第一関門を突破した。2018年大会を最後に実施競技から外れた野球・ソフトボールは、姉・団体立候補し、野球の試合時に出場選手の批判を招き、ルールをライニング制とすることをめぐり争いがあつた。五輪に向けて改革が考えたい」



◆5月30日 読売新聞 一面ほか  
「レスリング 五輪追加候補 3競技絞り込み 野球・ソフトも」

◆5月30日 毎日新聞 一面ほか  
「20年夏季五輪:レスリング、最終候補 野球・ソフトも」

# ●内容

## ・読売新聞

吉田沙保里選手「レスリングの新たなスタートというか、第一歩に進める。残った野球・ソフトボールとスカッシュも強敵なので、これから3か月をどうするか考えたい」

## ・日本経済新聞

日本レスリング協会の福田富昭会長は「通過点です。次が決勝です」と話した。

主要4紙とも、一面で8競技の中からレスリング・野球ソフトボール・スカッシュが選ばれたという事実報道。また、一面だけでなく、スポーツ面等でも特集が組まれていたりした。3候補競技のうち、レスリングについて言及されているものが多く、野球ソフトボールが

⑤ 中国  
人民日报

# ●見出し&ビジュアル

- \* 2020年奥运会临时大项备选项目确定 摔跤入选 武术出局 (30日)

2020年オリンピックの暫定特別種目が決定 レスリングは選ばれた 武術(太極拳)は選ばれなかった

- \* 重返奥运, 摔跤只差一步(体坛聚焦)(31日)  
レスリング、一步だけオリンピックに戻る



# ●内容(30日)

- \* 新華社通信5月29日の記事を使用
- \* 国際オリンピック委員会で投票が行われ、野球ソフトボール、スカッシュ、レスリングが選ばれた。武術など5種目は選考から漏れた。



# ●内容(31日)

- \* 今年2月、国際オリンピック委員会は最古の種目であるレスリングを2020年のオリンピックの種目から除外することにした。
- \* 5月29日にはその危機を暫定的に脱した。
- \* 8種目のうち3種目に絞られた。レスリングの名前がコールされたとき、爆発的な歓声が上がった。
- \* 「これはレスリングの位置を保障するものではないが、我々の改革と問題解決の方向を認識することができた」と国際レスリング連盟。
- \* 五輪に残るために行ったルール改訂についての説明。
- \* 残った他2種目の短所について説明。
- \* 9月の会議に種目、開催都市、新委員長が決定される。日本とトルコはレスリング大国であり、中でもイスタンブールオリンピック招致委員会はレスリングを支持している。

# 考察

# ●アメリカ

**\* イギリス・中国・日本と同じくレスリングを推している**

→オリンピックで、毎大会国別でのメダル獲得数が上位

→国内の競技人口は100万人を超えていると言われる

**\* レスリングと野球・ソフトの文章の量およそ5:5**

→アメリカの4大スポーツ(野球、バスケ、アメフト、アイスホッケー)

→それに付随して、MLBが及ぼす影響が強い

# ●イギリス

- \* イギリスはレスリングの発祥の地の一つであるので、野球・スカッシュのオリンピックにおける歴史的な説明はあるものの、あくまでメディアはレスリング推しである。
- \* しかし2013年2月、イギリスのMSNスポーツが「オリンピックに不要な競技は何か」というアンケート調査を国民約2万人に対して行ったところ、レスリングが2位になった。
- \* つまりメディアが国民をレスリング人気へと誘導しているのではないか

# ●イタリア

\*

\* 野球・ソフトボールに関しては2010年にプロリーグが移行され、日本人選手が在籍していた時期もあった。また、今年のWBCで第1ラウンドを突破するなど徐々に盛り上がりつつはあるが、まだ「マイナースポーツ」の枠から出られてはいない。

\* レスリングはメダルも獲得しているが、そのほとんどがかなり昔であった。また比較的メダル獲得数が多かった階級が廃止されたこともあり、人気が高いとは言い難い。

※2008年北京大会 男子**グレコローマン**84kg級金メダル  
アンドレア・ミングッツィ

⇒「Lotta **greco-romana**」

# ●日本

\*

\* 2012年のロンドン五輪では女子レスリングが金メダル4つを獲得するなど、日本の五輪競技におけるレスリングの存在感は大きいため、日本の新聞社各社で取り扱いの多さは、日本におけるレスリングへの注目の高さを表している。また、2013年2月にレスリングが一度2020年実施競技の候補外にもなりかけたこともあり、今回の3候補で大きく注目された。

\* スカッシュについては、日本であまり馴染みが無い分、ほとんど言及されていなかった。

<参考> 3競技の日本における競技人口

レスリング:約9000人 (推定)

野球:800万人 (推定)

スカッシュ:10万人(JOCより 2000年)

# ●中国

- \* 武術太極拳は中国発祥なので、30日の見出しにも採用
- \* 31日の記事はほぼレスリングの記事
- \* 野球とスカッシュについては長所と短所があるとしながらも、短所のみを紹介
- \* 中国では野球のプロリーグが2002年に誕生するも、2012年はリーグ戦すら行われていない
- \* スカッシュは全く普及していない
- \* レスリングは北京で3個、ロンドンで1個メダルをとっている

→メダルを取れる可能性の高い競技を支持しているのでは

# ●全体のまとめ

\* 記事の大きさ

イギリス>アメリカ>中国>日本>>>イタリア

→それぞれの競技に対する関心のほか、

スポーツ全体(=オリンピック)に対する興味・関心の違い？

